

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	生徒指導 (Method of Guidance for Students)		
ナンバリングコード	K30110	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 応用レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	教職関係科目 (必修) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	K004051	クラス名	-
担当教員名	中尾 正彦		
履修上の注意、履修条件	教員免許を取得したい学生は必ず受講してください。 正当な理由のない遅刻・欠席、講義中のスマートフォンの使用、私語、無断での途中退室など、授業や他の学生に迷惑のかかる行為は厳禁です。		
教科書	「生徒指導提要」 文部科学省 教育図書		
参考文献及び指定図書	・「よくわかる生徒指導・キャリア教育」 小泉令三編 ミネルヴァ書房 ・その他、授業の際に紹介したり、資料を配付したりする。		
関連科目	教育相談、特別支援教育論、特別活動の指導法、その他教職課程科目		

○基本情報			
授業の目的	○学校教育における生徒指導・進路指導の意義と課題について理解し、教師や学校の果たす役割について説明することができる。 ○児童生徒の自己指導能力の育成をめざすための生徒指導・進路指導の進め方について、いじめや不登校、進路等の課題をもとに具体的に説明することができる。		
授業の概要	学校現場で問題となっている生徒指導・進路指導及びキャリア教育上の課題について理解し、生徒指導・進路指導に関する専門的知識と実践的指導力を身につけることができるように、それぞれの意義や原理とともに具体的事例を提示し、検討していくようにする。生徒指導・進路指導及びキャリア教育が教育活動全体を通じて行われる機能、領域であることを踏まえ、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に取り組んでいくために必要な知識や素養を身につける内容である。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」	
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	中尾正彦 学校現場での教員経験(特に生徒指導、教育相談、特別支援教育コーディネーター)及びスクールカウンセラーの経験(計38年間)を活かし、この授業では、学校教育における生徒指導・進路指導及びキャリア教育の意義や原理をはじめ、不登校やいじめ、命の教育等の喫緊の課題はもとより児童生徒の自己指導能力を育成するための具体的な指導のあり方について、専門的知識と共に実践的指導力を身につけさせたい。		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	学校現場の諸課題に関心を持ち、生徒指導や進路指導の各授業内容及び課題に主体的に取り組もうとする意欲や態度を修得している。		5点	5点
【知識・理解】	生徒指導・進路指導の意義や進め方、必要な基礎的知識を理解し、児童生徒の望ましい成長・発達を援助する具体的支援法を理解している。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	グループディスカッションやグループ活動等に主体的に参加することができる。		10点	10点
【思考・判断・創造】	学校現場及び児童生徒をめぐる諸課題に対して、総合的・分析的等さまざまな観点から考察することができる。	30点	10点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
○毎回レポート課題を実施し、評価に加味する。評価基準は以下の通り。 A 授業内容をよく理解し、振り返りながら自分の意見等も述べている。 B 授業内容をよく理解し、振り返ることができる。 C 授業内容をだいたい理解し、振り返ることができる。 D 授業内容を一部理解し、振り返ることができる。 レポートは次回以降の授業の際に返却する。 なお、レポートには質問や要望、意見等も書くことができるようになっている。遠慮せずに書いてほしい。 ○基本的な用語についての理解度を測る、中間的な「小テスト」を実施する。評価基準はレポートと同様。	

○その他	

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	生徒指導 (Method of Guidance for Students) 中尾 正彦	授業コード	K004051
学修内容				
1. 生徒指導とは何か～生徒指導の意義と原理～ ○本授業科目のシラバスを十分に理解する。 ○自身がこれまで受けてきた生徒指導を振り返るとともに、生徒指導の意義と原理を理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.1-22を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
2. 教育課程と生徒指導、生徒指導体制 ○各教科等と生徒指導の関係を理解する。 ○各教科等における生徒指導の推進のあり方を理解する。 ○学校における生徒指導体制の基本的な考え方を理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.23-39及びpp.75-91を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
3. 児童生徒の心理と児童生徒理解 ○児童生徒理解の基本を理解する。 ○青年期の心理と発達を理解する。 ○児童生徒理解の資料を収集する方法について理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.40-74を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
4. 生徒指導と教育相談 ○学校における教育相談の3つの機能を理解する。 ○予防・開発的教育相談の手法を体験し、理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.92-126を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
5. 児童生徒全体への生徒指導のあり方 ○チームによる支援について理解する。 ○守秘義務と説明責任について理解する。 ○学級(HR)担任の生徒指導の実践報告から学ぶ。				
予習	「生徒指導提要」pp.127-151を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
6. 問題行動の早期発見と効果的な指導、喫煙・飲酒・薬物乱用、少年非行、暴力行為について ○問題行動の早期発見について理解する。 ○問題行動の現状と対応について理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.152-159及びpp.163-172を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
7. いじめの現状と課題、対応 ○いじめの定義、構造、心理を理解する。 ○いじめ問題への対応を考察する。				
予習	「生徒指導提要」pp.173-174を読んでおく。いじめ問題への対応について考察しておく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
8. インターネット・携帯電話にかかわる問題、性に関する課題、家出 ○ネット上の被害・加害の現状と対処について理解する。 ○性に関する問題行動、性的被害等について理解する。 ○家出の原因・背景を知るとともに、家出を防ぐ取り組みを理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.175-180及びpp.185-187を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)

○授業計画	科目名 担当教員	生徒指導 (Method of Guidance for Students) 中尾 正彦	授業コード	K004051
学修内容				
9. 命の教育と自殺防止、児童虐待への対応 ○命の教育と自殺防止について理解する。 ○児童虐待に関わる学校の対応について理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.180-185を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
10. 不登校、中途退学の課題と対応 ○不登校の現状と対応について理解する。 ○中途退学の現状と対応について理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.187-191を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
11. 生徒指導に関する法制度 ○校則についての理解を深める。 ○懲戒と体罰、出席停止にかかわる法制度の理解を深める。 ○少年法をはじめ、青少年の保護育成に関する法令等の概略を理解する。				
予習	「生徒指導提要」pp.192-207を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
12. 進路指導・キャリア教育の意義と理論 ○キャリア教育の意義と理論を理解する。 ○進路指導とキャリア教育の違いを理解する。 ○キャリア教育の進め方について理解する。				
予習	配付資料pp.168-175を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
13. キャリア教育の方法と技術 ○キャリア教育の方法と技術について理解する。 ○働くことと職業の関係について考察する。				
予習	配付資料pp.176-183を読んでおく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
14. 職業観・勤労観の形成、進路指導の進め方 ○職業観・勤労観を育てる授業を考察する。				
予習	配付資料pp.175-183を復習するとともに、授業を構想しておく。			(約2.0h)
復習	レポート課題に取り組むとともに、再度教科書や資料等を読み直し、必要事項をノートに整理する。			(約2.0h)
15. まとめ ○キャリア・カウンセリング及び進路指導のアセスメントツールを体験し、その意義について理解する。 ○これまでの学修を振り返る。				
予習	配付資料pp.184-187を読んでおくとともに、これまでの学修を振り返り、学んだことを整理しておく。			(約2.0h)
復習	これまでの学修を振り返り、学んだことをまとめる。			(約2.0h)
16. 期末試験 これまでの授業内容について、総合的な試験を実施します。 試験の概要については、事前に連絡します。				
予習				
復習				